

「和」をもって「緑と共に生きる」

総合グリーンカンパニーを目指しています



丸和林業グループ
maruwa forest group



A

社是

礼儀

信義

明朗

自然との調和をめざす 丸和林業グループ

『森林』それは、地球環境保全に大切な役割を果たしていると同時に、私達の生活にかかすことの出来ない資源でもあります。私達丸和林業グループは、日本の『木の文化』を絶やす事のないように、森林の利用と保全に力を注ぎ、事業を幅広く展開していきます。

■ ご挨拶

丸和林業グループ
代表取締役
グループ社長 北岡 幸一



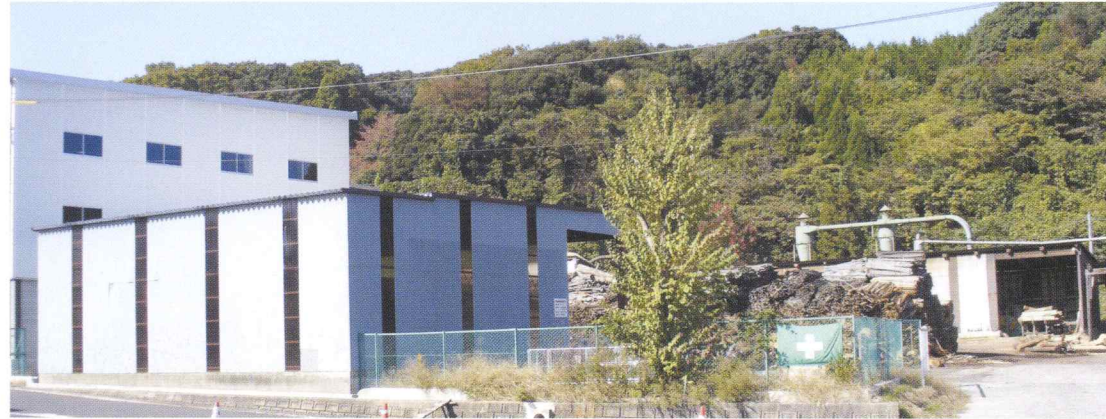
当社は、1951年に創業・設立された丸和林業株式会社(高知市)を母体とし、北は岩手県から南は沖縄県まで全国規模で事業を展開しており、社名のとおり「和」を経営理念にグリーンビジネスを中核とした「総合グリーンカンパニー」を目指しております。

文化、生活、産業を支える紙の原料である木材チップの製造販売を主体に、山林伐出事業、原木の仕入販売、緑化事業、索道やモノレールの架設作業、堆肥や燃料用樹皮の販売、きのこ栽培用オガ粉の製造、一般貨物自動車輸送事業、産業廃棄物の処理・収集運搬に関する事業、紙ウエス等の販売、加えて、ホテル経営、賃貸アパート経営など幅広く事業を行っております。

昨今、環境問題がクローズアップされておりますが、山村では森林の荒廃が一段と進んでおります。森林は再生可能な資源のひとつです。この貴重な資源を無駄にしないよう、一本の木をすべて有効に活用し、山村に活気を取り戻し、緑を守るために林業の活性化にも積極的に取り組んでまいります。

さらには、環境問題の解決に最も貢献出来る企業として、二酸化炭素の排出削減にも寄与する木質バイオマス事業の拡充や高齢化が進む林業従事者の技術継承・人材の育成など、企業としての充実も取り組む所存です。

これからも、常にお客様から信頼される会社として邁進し、皆様のご期待に添うことが出来るよう、努力を尽くしてまいりますので、今後共変わらぬご愛顧、ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



1本の木を無駄なく加工する設備と技術があります。

我々の主要な事業のひとつに木材チップ製造事業があります。丸和林業グループは間伐材などのパルプ材や製材工場の廃材や端材などを原料として、木材チップを製造・販売しています。

現在、全国のお客様からのご要望にお応えできますよう四国(高知市)を拠点に、山陰、九州、東北・信州に製造工場を配置しています。

木材チップは主に紙の原料として利用されます。また、チップの形状や大きさを変えて遊歩道などの舗装やきのこ栽培用の培地、家畜の敷き料など、様々な用途に利用されています。

木材を無駄なく利用する当社の「木材チップ」の製造事業は、「森林資源の有効活用」や「地球環境保全」はもとより「中山間地域の活性化」にも貢献できると考えています。



チップ製造設備の点検講習



製紙原料用チップ製造
燃料用チップ製造
おがくずの製造



木を植え、森を育てて、環境保全に貢献します。

日本の森林面積は約2500万haで国土面積の約70%を占めています。この森林は、水源のかん養・治山や治水・林産物の提供、さらには地球温暖化の原因といわれる二酸化炭素の吸収という大切な役割を担っています。しかし現在、これら日本の森林を維持管理すること、また、林業経営自体を維持することも困難となってきています。この背景には、①輸入木材の増加や木材価格の低迷 ②山村社会の高齢化や林業の担い手不足 の問題があります。我々は社業として林業に取り組み、これらを解決する努力を続けます。

木を伐採することで山林の荒廃を抑止します。

木材生産フロー

受注から生産まで



1. 山主や紹介者の立会いの下に山林の境界を確認します。
毎木調査や標準地調査と呼ばれる調査方法で、その森林の材積を調べます。
山林調査の結果により山林を買い入れます。
2. 集材(山から土場まで集めること)のための道路や土場を整備します。
索道(木材を集材する為に張るワイヤーケーブル)などの集材用機械ケーブルや
タワーヤード・スイングヤードなどの林業用機械を据え付けます。
3. 林内の木を切り倒し、索道などを使って土場に搬出します。
4. 土場ではプロセッサ・グラブソーを使って、一定の長さになり切り
そろえて整理します。
5. 木材を土場から運搬します。
①弊社のチップ工場 ②木材市場や製材所



育林事業・伐採・間伐
造林の請負

森林資源を有効活用します。

私たちは森林資源を無駄にしないよう良質材は建築用材として、低質材は集成材の原料やパルプ材として木材チップに利用します。また解体材や廃材も製紙用などの木材チップやバイオマス燃料用に活用しています。樹皮・木くずは有機堆肥用原料やバイオマス燃料に、おがくずはきのこ栽培用原料にと、無駄なく1本の木を有効に活用します。



木質系産業廃棄物処理・収集運搬にお応えします。

更に私たちは、木材資源の活用を図るべく、「産業(一般)廃棄物(木くず)」の処理や収集運搬の認可を受け、循環型社会の構築を担えるよう取り組んでいます。例えば木材リサイクル処理設備へ搬入された木くずは破碎後、燃料用チップ(バイオマスボイラーなどに使用)や製紙用チップ(シュレッダーチップ)として再生しています。

またバイオマス燃料(木くず・RPF・タイチップ)の収集運搬もおこなっています。

丸和林業グループでは木質系産業廃棄物(木くず)やバイオマス燃料の処理・収集運搬にお困りのお客様からのご要望に随時お応えできるよう、木質系産業廃棄物処理・収集運搬の取得や資格取得にも力を入れております。



産業廃棄物の収集・運搬を行う場合、許可証が必要です

当社で収集・運搬が可能な地域につきましては木質系産業廃棄物処理・収集運搬の取得許可一覧をご覧ください。
ホームページ <http://www.maruwa-forest.co.jp/factory/recycle/index.html>

山のプロフェッショナルをめざします。

私たちは森林の活用を願い、山のプロフェッショナルをめざします。また新しい林業技術者の養成と高性能林業機械の導入にも力を入れ、山林を守るために間伐・造林を始めとする育林事業、木を搬出する技術に応用して工事用モノレール・索道架線の設計施工なども行っています。

架設工事・設計、索道機材の販売・レンタルをしています。

■ 工事用モノレール 急傾斜地の安全性と安定走行

工事用モノレールは急傾斜地用の運搬機材としてより安全で優れています。モノレール運搬の利点は以下のとおりです。

- (1) 地形条件を特に問わない
- (2) 特別な法務規定が不要である
- (3) 無人走行が可能であり作業班の編成が柔軟である
- (4) 乗用台車をセットすれば現場までの通勤用に利用も可能である

地質調査ボーリング機材の運搬や、送電鉄塔建設現場での人員輸送、山岳地の急傾斜な作業現場で活用されています。



■ 工事用索道 軽量でパワフルなケーブルクレーン

索道とは空中に架け渡したワイヤーロープ(索条)に搬器を懸垂して貨物を運送する施設のことをいいます。一般的には、山の尾根筋の適地から谷筋の道路までワイヤーロープを張り渡し、山岳地帯の木材搬出や建設資材の運搬に利用されています。

- 単線式循環索道…軌索のみで搬器を循環させる方式
- 単線式往復索道…軌索1本と横行・巻上索で吊り具を上下させ搬器を往復させる方式
- 複線式循環索道…搬器の運搬に往路と帰路の軌索を用いて連続して運搬させる方式

丸和林業グループでは、単線往復式索道・複線循環式索道(3t未満)の架設工事・設計、索道機材の販売・レンタルをしています。



緑の空間、憩いと潤いのある環境をつくります。

緑の環境を創りあげること、それが私たちの仕事です。私たちは21世紀の街づくりを展望し、地域の特性を活かした緑豊かな自然との調和、こころ安らぐ住環境づくりを目指しています。設計・施工から維持管理まで、どのようなことでもお気軽にご相談下さい。



植物だけで堆肥を作る、地球に優しいリサイクル

株式会社沖縄丸和・うるま堆肥工場では、緑化工事や伐採工事から排出された木材、枝葉、草、根株を原料として、農業用の堆肥を生産しています。この堆肥を畑にすき込む事で、土壌の団粒化が促進され、排水性と保水性が高まって、植物の根の伸長が助長され、病気や害虫に強い作物が育ちます。亜熱帯気候で、一年中生長する植物を土壌にもどし、より良い土壌をすることで農作物作りに貢献する。こうした事業を「グリーン・リサイクル事業」と呼び推進しております。



お客様のこれが欲しい! にお答えします。

家庭用製品

ティッシュペーパー
トイレットペーパー
ヘルスケア製品

業務用製品

産業用ワイパー
不織布製品
オイル吸着マット

その他

工業用各種紙
コットン製品

これらの製品は一般家庭はもちろんのこと官庁、ホテル、研究機関、病院、工場その他用途別に多くの施設で使用されています。

私どもはお客様の立場に立った商品提案と、迅速・確実な商品提供を目指しています。



濡らしても丈夫な新素材不織布ワイパー

吸収速度、吸収量の高いパルプ繊維と、耐薬品性に優れ、油との馴染みも良いポリプロピレンを水流交絡して作られたノーバインダーの新時代の不織布です。

使う度に新しく手間がかからず衛生的! しかも布と同等かそれ以上の吸収力があります! 布では避けることのできない糸くず発生の心配もありません。ワイプオールをはじめ、産業用ワイパーが布以上の吸収力を発揮するのは素材全体で汚れを素早く吸収できるからです。



安全を築き、品質の向上とお客様満足の実現に努めます。

森林資源を有効利用する丸和林業グループは、貨物運送事業として各地域への物流網を構築しております。木材チップ・燃料チップの運送業務をはじめ、原木運搬・重機回送等の運送業務のほか、一般貨物運送では輸送業者からの受注を受け、西日本はもとより中部・関東・東北・信州地方にまで日夜運送事業に励んでおります。保有車両は、バン型、平、ユニック・ヒアブ搭載車、トレーラー等です。取引先様により一層安心・満足していただける仕事が提供できるよう取り組んでいます。



リースの有効活用で経営の多角化・合理化に対応します

機械設備・重機系車両・トラック・OA機器などをメーカー又はディーラーから当社が購入し、リースしております。当社では大小を問わず中古設備も取り扱っております。リース利用により効率的な資金運用・事務負担の軽減などメリットがあります。



企業保障から個人のライフプランニングまで

共栄火災・損保ジャパンの代理店として、グループ内外のお客様に安心をお届けします。企業活動を取り巻くリスクから、皆様のご家庭まで、様々なご要望にお応えします。火災・自動車・傷害・運送・積立他、各種お取扱いたします。



日本最後の清流 四万十川より「ホテル星羅四万十」。

日本最後の清流四万十川の河畔、四万十市西土佐で「ホテル星羅四万十」を運営しています。

四季折々の幸 星空の煌き、川の匂い…
山・川・空、そして人
どこから触れても、いつ訪れても尽きない
魅力の「四万十川」

河原に散らばる綺麗星を求めて四万十へ
どこか懐かしく、ほんの少し新しい…
それはあなただけの四万十時間
心ひとつもって、お越しください。
ホテル星羅四万十がご案内いたします。



懐かしくて 新しい ころゆくまで ホテル星羅四万十。

窓から差し込む穏やかな陽光、眼前に広がる四万十の清流ビュー、変化する姿・かたち、そして川の匂い…。

丸くて高い天井、大きな窓、お部屋に居ながらにして四万十にふれる。和・洋・和洋、3つのタイプのお部屋をご用意いたしました。



窓を開け、目を閉じ四万十を深呼吸。

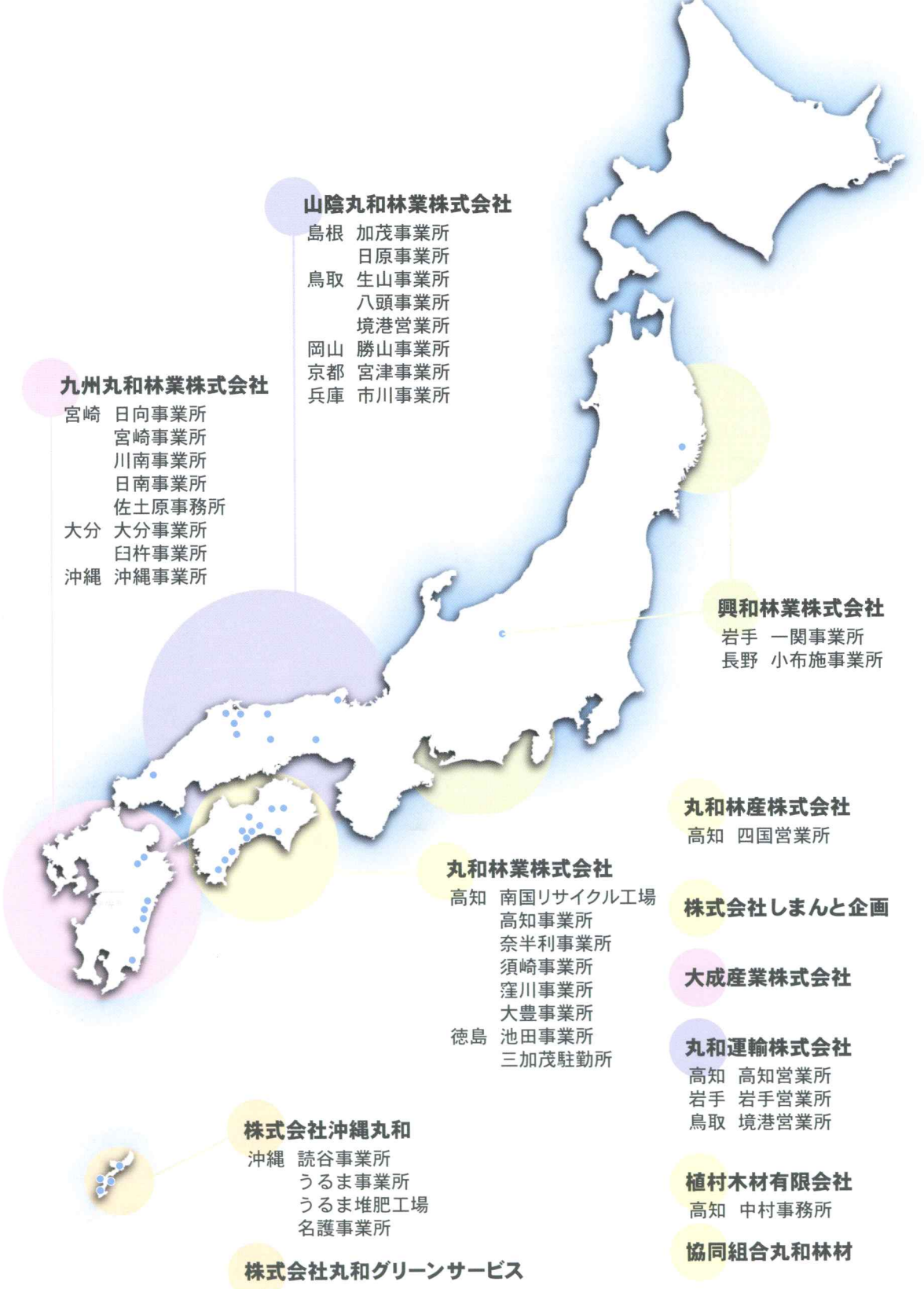
自然の流れに身をゆだね、
初めてのなごころ懐かしく、そして新しい…。
四万十時間のはじまりです。

四万十の天然湯、川面を吹き抜ける心地よい風が火照った体をやさしく包みます。

眼下に四万十川、頭上には満天の天の川、朝も昼も夜も四万十のぬくもりをお楽しみください。ご宿泊のお客様はもちろん、旅の途中の方も、四季多彩な表情を魅せる四万十を眺めながら浸る温泉も心深い思い出となります。湧き出る温泉に身をゆだね、ころゆくまで四万十をご堪能ください。

丸 和 林 業 グ ル ー プ

maruwa forest group



山陰丸和林業株式会社

- 島根 加茂事業所
日原事業所
- 鳥取 生山事業所
八頭事業所
境港営業所
- 岡山 勝山事業所
- 京都 宮津事業所
- 兵庫 市川事業所

九州丸和林業株式会社

- 宮崎 日向事業所
宮崎事業所
川南事業所
日南事業所
佐土原事務所
- 大分 大分事業所
臼杵事業所
- 沖縄 沖縄事業所

興和林業株式会社

- 岩手 一関事業所
- 長野 小布施事業所

丸和林産株式会社

- 高知 四国営業所

株式会社しまんと企画

丸和林業株式会社

- 高知 南国リサイクル工場
高知事業所
奈半利事業所
須崎事業所
窪川事業所
大豊事業所
- 徳島 池田事業所
三加茂駐勤所

大成産業株式会社

丸和運輸株式会社

- 高知 高知営業所
- 岩手 岩手営業所
- 鳥取 境港営業所

植村木材有限会社

- 高知 中村事務所

協同組合丸和木材

株式会社沖縄丸和

- 沖縄 読谷事業所
うるま事業所
うるま堆肥工場
名護事業所

株式会社丸和グリーンサービス

丸和林業株式会社

【設立】昭和26年8月29日 【資本金】10,000,000円
 【所在地】〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地
 【TEL】088-882-6155(代) 【FAX】088-882-8273
 【主要取引先】王子木材緑化(株) 日本製紙木材(株) 大王製紙(株) 丸住製紙(株) 日本製紙クレシア(株)
 【取引銀行】四国銀行 高知銀行 商工中金 日本政策金融公庫 愛媛銀行
 【事業所】●は工場併設
 ●南国リサイクル工場 〒783-0055 高知県南国市双葉台12番
 ●高知事業所 〒781-0112 高知県高知市仁井田新築4520
 ●奈半利事業所 〒781-6402 高知県安芸郡奈半利町乙3592
 須崎事業所 〒785-0002 高知県須崎市港町17-1
 ●窪川事業所 〒786-0021 高知県高岡郡四万十町仁井田1020
 ●大豊事業所 〒789-0313 高知県長岡郡大豊町川口字川口南2055-1
 池田事業所 〒778-5253 徳島県三好市池田町佐野字瀬戸谷62番地
 ●三加茂駐勤所 〒779-4702 徳島県三好郡東みよし町西庄末石18

営業内容 (製紙・燃料用)木材チップの製造販売、建築用材の販売
 山林購入と伐出及び造林事業 産業廃棄物(木くず)の中間処理業及び収集運搬業
 土木建設工事用架設の設計施工、機械器具の販売修理 損害保険及び生命保険の代理店

九州丸和林業株式会社

【設立日】昭和40年3月1日 【資本金】10,000,000円
 【所在地】〒880-0842 宮崎県宮崎市青葉町24番地
 【TEL】0985-24-8361(代) 【FAX】0985-23-5174
 【主要取引先】王子木材緑化(株) 日本製紙木材(株) (国研)森林研究整備機構 西枝工業(株)
 【取引銀行】宮崎銀行 宮崎太陽銀行 商工中金
 【事業所】●は工場併設
 ●大分事業所 〒879-7413 大分県豊後大野市千歳町下山2251
 ●臼杵事業所 〒875-0234 大分県臼杵市野津町大字原341番地1
 ●日向事業所 〒883-0101 宮崎県日向市東郷町山陰乙87-11
 ●川南事業所 〒889-1301 宮崎県児湯郡川南町川南21731番地
 ●日南事業所 〒889-2401 宮崎県日南市北郷町大藤字山澄甲1847番地
 宮崎事業所 〒880-0842 宮崎県宮崎市青葉町24番地 九州丸和林業(株)内
 佐土原事務所 〒880-0301 宮崎県宮崎市佐土原町上田島11699
 沖縄事業所 〒904-2234 沖縄県うるま市州崎13-19 (株)沖縄丸和内

営業内容 (製紙用・燃料用・園床用)木材チップ製造販売
 山林の購入と素材生産及び用材販売 造林事業並びに索道架設の設計施工
 工事業の索道・モノレールの設計施工及び関連資材の販売・リース
 産業廃棄物(木くず)の中間処理・収集運搬業 林業用資材及び紙製品の販売

丸和林産株式会社

【設立】昭和37年12月11日 【資本金】7,600,000円
 【所在地】〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地 丸和林業(株)内
 【TEL】088-884-1686 【FAX】088-884-1687
 【取引銀行】高知銀行 商工中金 日本政策金融公庫
 【事業所】
 四国営業所 〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地 丸和林業(株)内

営業内容 リース業・損害保険の特約店 貿易輸出入業
 紙製品・工業用紙ウエス等の販売

大成産業株式会社

【設立】昭和55年7月17日 【資本金】10,000,000円
 【所在地】〒880-0842 宮崎県宮崎市青葉町22番11
 【TEL】0985-83-0211(代) 【FAX】0985-83-0220
 【主要取引先】九州森林管理局 九州地域内の製材会社
 【取引銀行】宮崎銀行 高鍋信用金庫 宮崎太陽銀行

営業内容 山林購入及び伐出・造林事業
 森林整備事業請負

植村木材有限会社

【設立】昭和55年4月1日 【資本金】3,000,000円
 【所在地】〒780-0806 高知市知寄町3丁目303番地 丸和林業(株)内
 【TEL】088-821-8883(FAX兼用)
 【主要取引先】四国森林管理局
 【取引銀行】四国銀行
 【事業所】
 中村事務所 〒787-1107 高知県四万十市岩田375-1

営業内容 木材の購入及び販売
 木材伐出請負業

株式会社丸和グリーンサービス

【設立】平成27年12月1日 【資本金】5,000,000円
 【所在地】〒901-2114 沖縄県浦添市安波茶3丁目38番地11号
 【TEL】098-917-2658 【FAX】098-917-2659
 【主要取引先】(株)沖縄丸和 南洋士建(株) 沖縄県 浦添市
 【取引銀行】琉球銀行

営業内容 庭園、公園、ゴルフ場、緑地の設計、工事並びに維持管理
 造園に係わる土木工事育苗並びに試験研究 松くい虫防除工事 造成工事に伴う伐採
 工事業モノレール(資材運搬用)設置工事 産業廃棄物の収集、運搬・中間処理

山陰丸和林業株式会社

【設立】昭和37年5月31日 【資本金】10,000,000円
 【所在地】〒690-0017 島根県松江市西津田1丁目2番14号
 【TEL】0852-23-1300(代) 【FAX】0852-23-1304
 【主要取引先】王子グリーンリソース(株) 王子木材緑化(株) 大王製紙(株) 日本製紙木材(株) 兵庫バルブ工業(株) 日新バイオマス発電(株) 松江バイオマス発電(株) 真庭バイオマス発電(株)
 【取引銀行】山陰合同銀行 商工中金 日本政策金融公庫
 【事業所】●は工場併設
 ●宮津事業所 〒629-2303 京都府与謝郡与謝野町字石川932番地
 ●市川事業所 〒679-2313 兵庫県神崎郡市川町西中18-1
 ●勝山事業所 〒717-0005 岡山県真庭市横部329番4
 ●生山事業所 〒689-5665 鳥取県日野郡日南町下石見字柳ヶ谷山1829-96
 ●加茂事業所 〒699-1104 島根県雲南市加茂町南加茂807番2
 日原事業所 〒699-5207 島根県鹿足郡津和野町枕瀬571番2
 ●八頭事業所 〒680-0432 鳥取県八頭郡八頭町八峰寺386番地46
 境港営業所 〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地182番地

営業内容 (製紙・燃料用)木材チップの製造・買入れ販売
 山林伐出、造林事業並びに請負、受託管理
 産業廃棄物の収集、運搬、処分に関する事業 賃貸アパートの経営

興和林業株式会社

【設立】昭和40年8月2日 【資本金】10,000,000円
 【所在地】〒021-0101 岩手県一関市巖美町字外谷地143-52
 【TEL】0191-29-2887(代) 【FAX】0191-29-2878
 【主要取引先】日本製紙木材(株) (株)花巻バイオマスエナジー
 【取引銀行】東北銀行 商工中金
 【事業所】●は工場併設
 ●一関事業所 〒021-0101 岩手県一関市巖美町字外谷地143-52
 ●小布施事業所 〒381-0211 長野県上高井郡小布施町大字雁田281-1

営業内容 (製紙・燃料用)木材チップの製造・販売 山林伐出、造林事業並びに請負、受託管理
 堆肥の製造並びに販売 土木建設工事用架設の設計並びに機械器具の設置工事

株式会社沖縄丸和

【設立】平成3年4月1日 【資本金】22,500,000円
 【所在地】〒904-2234 沖縄県うるま市州崎13-19
 【TEL】098-989-7753(代) 【FAX】098-989-7754
 【主要取引先】沖縄防衛局 沖縄県うるま市(株)桃原農園(有)西原農園 金秀建設(株) (株)グリーンテックトーバル 県内造園会社
 【取引銀行】琉球銀行 沖縄銀行 商工中金 沖縄振興開発金融公庫
 【事業所】●は工場併設
 読谷事業所 〒904-0303 沖縄県中頭郡読谷村字伊良旨558-1 メゾンHANA2階201号
 うるま事業所 〒904-2234 沖縄県うるま市州崎13-19 (株)沖縄丸和内
 ●うるま堆肥工場 〒904-2234 沖縄県うるま市州崎13-19 (株)沖縄丸和内
 名護事業所 〒905-1152 沖縄県名護市宇伊差川1296 シャトレ大堂206

営業内容 庭園、公園、ゴルフ場、緑地の設計、工事並びに維持管理 堆肥の製造・販売
 造園に係わる土木工事育苗並びに試験研究 松くい虫防除工事 造成工事に伴う伐採
 工事業モノレール(資材運搬用)設置工事 産業廃棄物の収集、運搬・中間処理

株式会社しまんと企画

【設立】平成5年10月1日 【資本金】50,000,000円
 【所在地】〒787-1603 高知県四万十市西土佐井1100番地
 【TEL】088-052-2225(代) 【FAX】088-052-2004
 【取引銀行】幡多信用金庫

営業内容 ホテル並びにレストラン 観光物産品の製造・販売
 温泉浴場の経営並びに催事の企画

丸和運輸株式会社

【設立】平成17年6月2日 【資本金】5,000,000円
 【所在地】〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地 丸和林業(株)内
 【TEL】088-821-6105(代) 【FAX】088-821-6107
 【主要取引先】丸和林業(株) 山陰丸和林業(株) 興和林業(株)
 【取引銀行】山陰合同銀行 四国銀行 日本政策金融公庫
 【事業所】
 高知営業所 〒781-0112 高知県高知市仁井田4597
 岩手営業所 〒021-0101 岩手県一関市巖美町字外谷地143-52 興和林業(株)内
 境港営業所 〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地182番地 山陰丸和林業(株)境港営業所内

営業内容 一般貨物自動車運送事業及び貨物運送取次事業
 木材チップ運搬・燃料運搬・原木運搬

協同組合丸和木材

【設立】昭和63年9月30日 【資本金】119,200,000円
 【所在地】〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地 丸和林業(株)内
 【TEL】088-855-7647 【FAX】088-884-1687
 【取引銀行】商工中金

営業内容 組合員に対する事業資金の貸付等の金融事業・教育情報関連事業、その他

私達は未来を担う人材を募集しています。

我々、丸和林业グループでは無限なる森林の活用を願い、木の文化を絶やすことのないように、常に山のプロフェッショナルの育成と、林業生産活動の活性化に力を入れています。



企業名	丸和林业グループ(丸和林业株式会社)
代表者	代表取締役グループ社長 北岡幸一
所在地	〒780-0806 高知県高知市知寄町3丁目303番地
創業	昭和26年9月
資本金	2億6,230万円(平成29年4月現在グループ計)
売上高	97億円(平成28年度グループ計)
社員数	120名(平成29年4月現在グループ計)
社員平均年齢	39歳(平成29年4月現在)
事業内容	木材チップ製造販売、建築用材の販売、木材伐出事業及び造林事業 造園工事の設計施工、木材リサイクル関連事業、紙製品の販売、貿易事業 リース事業、土木工事中用架設の設計施工、損害保険生命保険の代理店業務 ホテル観光事業

店舗所在地	四国地区・中国地区・関西地区・九州地区・沖縄地区・東北地区・信州地区
職種	営業・生産管理・管理(グループ間異動あり)
採用人数	7~10名
選考方法	面接・作文・筆記試験
昇給/賞与	年1回(12月)/年2回(6月、12月)
勤務時間	8:00~17:00
休日・休暇	日・祝日・第234土曜日・年末年始休暇・夏期休暇・有給休暇有り
予定勤務地	全国
福利厚生	独身寮、借上社宅制度有り 各種社会保険、退職金制度有り
教育研修	社内規定による(社員研修・海外研修有り)
採用条件(学歴/免許)	高卒以上/普通自動車免許(AT限定不可)
提出書類	履歴書、卒業証明書、成績証明書、健康診断書
採用担当連絡先	総合管理室 TEL 088-884-1686
URL	http://www.maruwa-forest.co.jp/
E-mail	toiawase@maruwa-forest.co.jp

丸和林业グループ



当時のチップ製造工場(昭和38年)



当時の丸和林业本社(昭和43年)



『星羅四万十』オープン(平成6年)



沖縄丸和本社/うるま堆肥工場(平成23年)

昭和26年(1951)	丸和林业株式会社設立、資本金100万円
昭和37年(1962)	山陰丸和林业株式会社設立、資本金500万円 丸和林业の山陰地区の全事業を引継ぐ
昭和40年(1965)	興和林业株式会社設立、資本金100万円
昭和41年(1966)	九州丸和林业株式会社設立、資本金400万円 丸和林业の九州地区の全事業を引継ぐ
昭和42年(1967)	丸和林业株式会社 資本金400万円に増資
昭和43年(1968)	九州丸和林业株式会社 資本金800万円に増資 丸和林业株式会社 本社社屋竣工、現住所に移転
昭和44年(1969)	丸和林业株式会社 資本金800万円に増資 興和林业株式会社、資本金300万円に増資 山陰丸和林业株式会社 資本金1,000万円に増資
昭和46年(1971)	興和林业株式会社、資本金600万円に増資
昭和50年(1975)	初代社長 北岡寅太郎から 2代目社長 北岡浩が社長就任
昭和53年(1978)	損害保険代理店業務開始
昭和55年(1980)	九州丸和林业株式会社 工事中用索道及びモノレール架設事業開始
昭和56年(1981)	丸和林业株式会社 資本金1,000万円に増資
昭和58年(1983)	九州丸和林业株式会社 沖縄施設局松喰虫駆除事業開始 丸和林业株式会社 南国製材工場 JAS認定取得
昭和61年(1986)	九州丸和林业株式会社 沖縄緑化事業(国道・県道維持管理)開始
昭和62年(1987)	山陰丸和林业株式会社 本社社屋新築
昭和63年(1988)	協同組合土佐東部設立
平成2年(1990)	九州丸和林业株式会社 本社社屋新築、現住所に移転
平成3年(1991)	株式会社沖縄丸和設立、資本金1,500万円 九州丸和林业の沖縄地区の全事業を引継ぐ
平成5年(1993)	第三セクター 株式会社しまんと企画設立、資本金5,000万円 興和林业株式会社 本社社屋新築、現住所に移転 九州丸和林业株式会社 資本金1,000万円に増資
平成6年(1994)	協同組合土佐東部を買収、丸和林业株式会社が経営権を委譲 ホテル『星羅四万十』オープン 山陰丸和林业株式会社 フレグランス菅田アパート建設賃貸事業開始
平成7年(1995)	興和林业株式会社 資本金1,000万円に増資
平成10年(1998)	山陰丸和林业株式会社 一般貨物自動車運送事業開始
平成13年(2001)	産業廃棄物(木くず)収集・運搬・処分に関する業務の開始
平成19年(2007)	2代目社長 北岡浩から 現社長 北岡幸一が社長就任
平成21年(2009)	株式会社沖縄丸和 資本金2,250万円に増資
平成23年(2011)	株式会社沖縄丸和 本社社屋新築工場併設、現住所に移転 丸和林材事業協同組合を組織変更し、丸和林産株式会社を設立 大成産業株式会社を買収
平成24年(2012)	協同組合土佐東部を協同組合丸和林材に社名変更
平成26年(2014)	植村木材有限会社を買収
平成27年(2015)	株式会社丸和グリーンサービスを設立 資本金500万円

●
丸和林業株式会社

●
山陰丸和林業株式会社

●
九州丸和林業株式会社

●
興和林業株式会社

●
株式会社沖縄丸和

●
丸和林産株式会社

●
丸和運輸株式会社

●
大成産業株式会社

●
植村木材有限会社

●
株式会社しまんと企画

●
株式会社丸和グリーンサービス

●
協同組合丸和林材



丸和林業グループ
maruwa forest group